

西条ロータリークラブ 週報

週報 2022年7月28日 7月第4例会

例会日 木曜日 グランラセーレ東広島

会長 平賀 弥泉 副会長 松重 宏治 幹事 奥本 哲之 副幹事 木村 優一

本日の例会 第2772回

12:30 点鐘 (平賀会長)
ロータリーソング斉唱
お客様の紹介 (松重副会長)
会長時間 (平賀会長)

12:40 会食時間
出席報告
スマイルボックス発表
委員会報告
幹事報告

13:00 点鐘 (平賀会長)

本日のプログラム 会員卓話 「健康と医薬分について」 金好会員

お知らせ

★今後の例会スケジュール

- 8月 4日 (木曜日) 会員増強および拡大月間にちなんで (会員組織・増強委員会)
- 8月11日 (木曜日) 例会休み 山の日
- 8月18日 (木曜日) 新入会員卓話 土井会員
- 8月25日 (木曜日) 会員卓話「西条ロータリー 今むかし」竹内会員
- 9月 1日 (木曜日) ロータリーの友について (クラブ研修委員会)

『蛍』

以前は我が家の前の川で蛍をたくさん見ることができました。しかし、河川工事等が原因なのか、ここ数年で全く蛍を見ることがなくなり何か寂しい気がします。



「じゃんけんで 負けて蛍に 生まれたの」

これは池田澄子の俳句、代表作であり、現在では中学の教科書にも載っています。何に生まれるかという重たいことをじゃんけんで決めるのかと、最初、怪訝に思いましたが、よく考えてみると、じゃんけんほど公平なものはありません。大人でも子供でも、男でも女でも、お金持ちだろうが、力が強かろうが、みんな勝つ確率は1/2です。

では、何故蛍が負け組なのか。それは蛍は泥の中から出て来て、成虫になって1週間しか生きられない短い命だからでしょう。また、同じ1週間しか生きられない蝉と比べてみても、蝉は日中元気よく鳴いていますが、蛍は鳴くこともできず、また夜にしか出て来ず、その灰かに光る様が控え目で儂い印象を抱かせるのでしょう。

「恋し恋しと 鳴く蝉よりも 鳴かぬ蛍が 身を焦がす」

という都々逸がありますが、蛍はその短い一生を精一杯わが身を焦がして、儂くも美しく生きているのです。

私達は今置かれている境遇に不平不満をもらしがちです。

「もっとお金持ちの家に生まれたかった」「もっと美人に生まれたかった」「こんな田舎じゃなく都会に生まれたかった」等々。

しかし、これらは偶然の事、自分ではどうしようもない事、じゃんけんで決まった事なのです。だから、言っても仕方ない事を言って嘆いて暮らすのではなく、その自分の置かれた境遇の中で一所懸命生きなさいよと、蛍が教えてくれているように思います。

アメリカの元国務長官ヒラリー・クリントン氏の言葉に「Bloom where you are planted」(植えられた所で花を咲かせなさい)とあります。

私達は自らの置かれた境遇に愚痴をこぼして過ごすのではなく、その場所で精一杯努力して美しい花を咲かせてくださいと言われていたのです。

じゃんけんなど勝っても負けても問題ないと言えるような力強い人生を歩んでいただきたいと思います。



例会風景 (7月21日)

【連続100%出席】宇治木会員 45年おめでとうございます。



会員卓話「東広島の不動産事情」 竹中会員



東広島市の不動産事情

東広島市マスタープランをもとに

東広島市の市外化区域
わずか5%



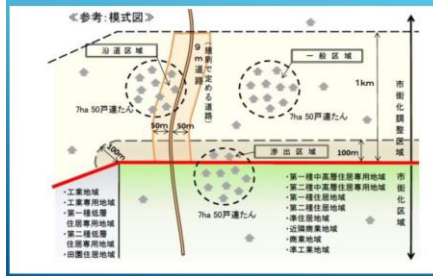
- 色付きのエリアが市街化区域
- 市街化区域
市街化を図るべき区域
- 市街化調整区域
市街化を抑制すべき区域
- 市街化抑制区域
市街化を抑制すべき区域
- * 建物を建てるには特別な許可が必要

でも、調整区域にも建物は立っているなぜ？

調整区域に建物を建てるには、特別な要件を満たせば建築できる（農地を除く）
主な要件として

- ▶ 50戸連たん（広島県は特に要件が厳しい）
- ▶ 市街化区域から1km以内の区域
- ▶ 50戸連たん（7haの範囲内において、敷地相互間の隣接間隔が60m以内に位置する建築物が50以上連たんすること）が成立する区域
- ▶ （市街化区域に至るまで）幅員6m（自己用住宅に限っては4m）以上の道路に接する区域
- ▶ 沿道サービスとして
- ▶ 生活に必要な不可欠な施設。各種小売業、美容院、自動車修理工場等

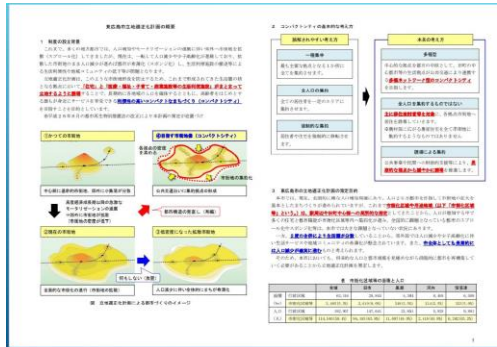
50戸連たん



50戸連たん制度が廃止される？

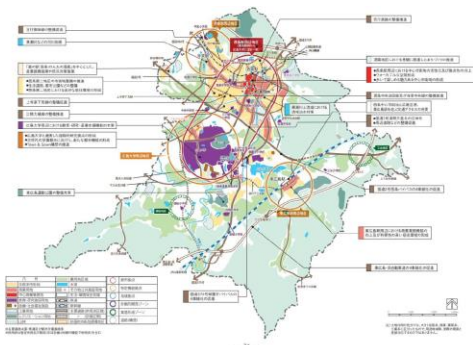
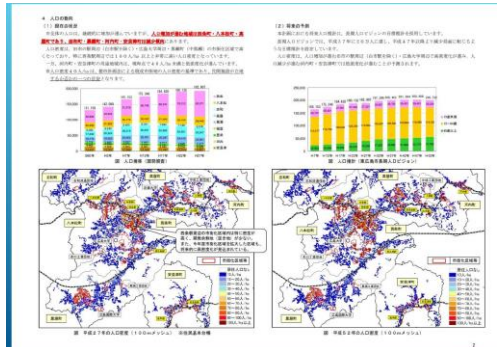
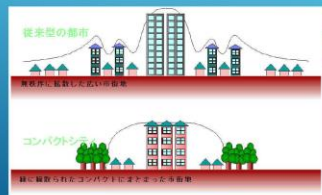
すでに福山市・倉敷市などでは廃止が決定
事実上、調整区域に建物を建築できなくなる。
決定後、調整区域内の土地所有者による開発の駆け込み・最悪の場合投げ売りも発生。

これには、コンパクトシティが影響している。



コンパクトシティは国の施策 メリット、デメリットは？

- メリット
- ▶ 利便性、公共サービスの向上
 - ▶ 高齢化社会への対応
 - ▶ 脱車社会
- デメリット
- ▶ 理論先行で実現性に難
 - ▶ 人口過密による治安悪化
 - ▶ 土地利用の自由度低下



東広島市で50戸連たんが廃止されたら？

- ▶ 市街化調整区域での宅地開発はかなり難しくなる。
- ▶ 市街化区域での土地価格上昇・調整区域で建物の建っていない土地、いわゆる空き地の価格下落（10分の1以下）

対策として

- ▶ 売却
現在の東広島市の土地価格は、ピークといわれている。現在の物価高により建築材料が高騰し、その影響が土地価格に反映される可能性がある。
- ▶ 投資物件の建替
建物を建替えることにより、宅地としての価値を維持できる。立地に応じた正しい投資計画が必要。

現在、東広島市は市街化調整区域でも条件を満たせば、住宅などの建物を建築できますが、倉敷

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

市、福山市の例を考えると、将来的に市街化調整区域での建築が特殊な事情を除いて難しくなってくる可能性があります。

スマイル・ボックス (Smile Box) 7月21日例会出宝分

本例会：9,000円

- ★今年度よろしくお願ひします。
 - ★本人の誕生日おめでとうござひます。
 - ★夫人の誕生日おめでとうござひます。
 - ★連続100%出席おめでとうござひます。
- ・高原会員
 - ・新開会員
 - ・高原会員
 - ・宇治木会員 (45年)
 - ・森会員 (4年)

出席報告 (7月7日例会)

◆会員数 35名 ◆出席者 31名 ◆来訪者 0名 ◆欠席者 4名